

動画でご覧
いただけます。



12月定例会

町民の暮らしを守る予算

12月定例会は、12月3日から12月9日までの7日間の会期で開かれ、町長から提出された財産の取得をはじめ、工事請負契約変更、指定管理者の指定、条例、補正予算などの17議案と委員会発議2件、議員発議1件を全て原案どおり可決しました。
一般質問では7名の議員が町政全般にわたって8項目の質問を行いました。



こどもたちの成長を見守り続ける宇美幼稚園

働く婦人の家の指定管理者の指定

指定管理者 指定

指定管理者 社会福祉法人 宇美町社会福祉協議会

指定期間 令和8年4月1日から令和11年3月31日まで



し〜ず・うみ館長 吉村 順子 さん

「し〜ず・うみ」は、仕事、育児、介護など、日々忙しく生きる女性が、悩みや不安を一人で抱え込むことなく、安心して語り、学び合える場として生まれました。現在では男性利用者も増加し、生活の充実を大切にしながら、自分らしい働き方や暮らし方を見つけ、課題に向き合い、問題解決の糸口を共に探してまいります。これからも皆さんを支援してまいります。

条例

宇美町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

全てのこどもの育ちを支え、良質な成育環境を整えるため、生後6か月から満3歳未満で保育所等を利用していない子どもを対象に、就労要件を問わず、月一定の範囲で時間単位により利用できる制度を令和8年4月から実施する。



宇美幼稚園 事務長 中村 正弘 さん

こども誰でも通園制度は、時間単位で気軽に利用でき、はじめての育児に不安を抱える保護者が安心して相談でき、孤立を防ぐ温かな場です。乳幼児にも多様な人や環境と出会う機会を届け、こどもたちの健やかな育ちを支えていきます。

※万円未満四捨五入

一般会計補正予算

病児保育事業費

宇美・志免・須恵の3町共同で、疾病にかかっているこどもを一時的に預かる病児保育事業の経費を計上する。
(委託していた医療機関の閉院に伴う委託料の精算と、新たに事業を委託する正信会水戸病院(須恵町)への経費。)

減額

403万円

一般会計補正予算

妊産婦応援事業費

妊娠中から出産後の母体の回復、育児不安の軽減を図るために実施している妊産婦応援事業「うみバック」の利用者増加に伴う経費を計上する。

増額

222万円

委員会発議

宇美町議会のハラスメント防止に関する決議

ハラスメントが個人の尊厳を不当に傷つけ、人権侵害に当たることが強く自覚し、議会全体でハラスメントの防止および根絶に努めることにより、信頼される議会の実現をめざす。

宇美町議会ハラスメント防止条例の制定

宇美町議会のハラスメント防止に関する決議に基づき、条例を制定する。

提出者 議会ハラスメント防止条例検討特別委員会

委員長 安川 禎幸

議員発議

地域医療提供体制の維持・確保のための診療報酬改定等を求める意見書の提出

物価高騰や人件費上昇に対し、診療報酬改定が追いつかず、保険医療機関等は深刻な経営難にある。国はこうした状況を真摯に受け止め、適切かつ早急に改善するため、臨時的な診療報酬の改定や国による補助制度の創設・拡充などの対策を講じるよう、強く要望する。

提出者 鳴海 圭夫
賛成者 高橋 紳章
丸山 康夫

一般会計補正予算

ふるさと宇美町応援寄附事業費

ふるさと応援寄附金額が想定額を超えるため、それに伴うシステム利用料、運営代行手数料、運営業務委託料などの経費を計上する。

増額

1億1113万円

一般会計補正予算

ふるさと応援基金積立金

個人版ふるさと納税および企業版ふるさと納税の寄附見込額の増加に伴い、寄附見込額から経費を除いた額を「ふるさと応援基金」に積み立てる。

増額

9667万円

一般会計補正予算

企業版ふるさと応援寄附事業費

企業版ふるさと応援寄附金額が当初の想定額を超えるため、それに伴う運営代行手数料を計上する。

増額

220万円

条例

宇美町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

資源物の持ち去り行為の防止を強化するため、資源物の所有権を明確にして罰則規定を設ける。

特集

12月定例会

一般質問

委員会活動報告